

銘木市場(めいぼくいちば)

校区(こうく)の東、明日香村に続(つづ)く道の途中(とちゅう)に広大な土地を利用(りよう)して作られている木の市場(いちば)です。全国的(てき)に知(し)られている優(すぐ)れた吉野杉(よしのすぎ)を中心にあつかい、全国各地(かくち)から集めた原木、製品(せいひん)の一大拠点(いちだいきよてん)となっています。そして原木、製品、磨丸太類(みがきまるたるい)の3部門(ぶもん)の市売りをを行うほか、林材まつりなど、大きなイベントを開催(かいさい)しています。



銘木市場



市場内の様子